カニクン分科会(サイエンスフェスティバル)

10月5日

●会計書類について

・注意事項

・領収書？のフォーム

●申請書について

誰が何をするか、誰を対象にするか明確にして

今回の反省について

・どこまでできるか会場がどうなのか子どもはどうなのか分からなかった

・いろんな可能性がみえて勉強になった。

・活動の中で得たものをみんなで共有していきたい。

・即効性で楽しいものが今回は多かったが、じっくり考える部分が考えて行けたらと思う。

・数学の本質的なものまでいっていないので今度はその部分もいれたも考えて行きたい。

・研究授業したい。

・子どもの取り組む姿勢が見えて良かった。

・準備の段階で指示していかないといけないことが指示できなかった、ほとんどのことが分かってなかった。サイエンスフェスティバルについて共有できなかった。

(時間、タイムスケジュール、目的等)

⇒みんなが把握している形だったら良かったと思う。

・日本の活動準備の良さを生かしたい。

・学生が教える楽しさを教えられたが、学生との事後の話し合いがあった方が良かった。

・イベント事と常時活動がバランス良くできればカニクンはもっといいものになると思う。

(日々の活動での共有)

・このようなイベントの中で意味を持たせるにはどうしたらいいのか

・計画不足だった。

・学生がどれだけ来てどういう風になるのか分からない、人手不足だった(ブース3つは多かった)

・ラオスでどんな教材が良かったかどういう教材が駄目だったかを共有したい

・現職の方が多くいいものを持っていたのに今回の活動に良く生かせなかった。

・臨機応変にできたと思う。

・大学生との反省して学生たちが勉強して欲しい

・学生たちが見ているだけでも得ているものが多いと思う。

・ラオス人の学生がどういうことをしているか見て、お互い勉強したかった。

・前日準備で学生ともっと関わって交流できたらと思う。

・ジャイカとしての目的が分からない。

・準備期間が短かった。

・今回の活動についてラオス語にして各任地に報告できたら。。。

★いろんな資料についての共有について

どのように共有するか。。。。。

気軽に先生が見ることができて、投稿出来て、ホームページが作れれば。。。

ブログ形式？。

組織をしっかりしよう。

●今後のカニクンについて

代表(1)　　　　現⇒米田　勇太

新⇒向原　愛里

副代表(2)　　　工藤　沙織

会計(2)　　　　原田　美波

　　　　　　　高橋　佑華

記録(2)　　　　籾山　あすか

ホームページ(2)　　三原　慶彦

　　　　　　　　　 新井　宏

ラオス語辞書　岩田　智行

　　　　　　　松井　美希

在籍　　　　　原田　美波

今後カニクンとは？

・目的

ラオスの算数、数学教育の発展に貢献する

何が出来るか？

・教材の共有、指導方法、教材の研修

(やったらレスポンス)

・活動事例の共有

・ワークショップ(研究授業)　　　(IN　TTC等)

・算数、数学及び教育に関するラオス語

・専門家との関係も程よく